

## 2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年10月28日

上場会社名 富士電機株式会社

上場取引所 東名福

コード番号 6504 URL <https://www.fujielectric.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北澤 通宏

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部 経営企画室長 (氏名) 村上 将之

TEL 03-5435-7213

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日

配当支払開始予定日

2021年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	397,685	11.4	16,291	207.7	16,892	227.1	13,979	576.9
2021年3月期第2四半期	356,993	12.2	5,295	52.4	5,164	52.5	2,065	65.5

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 20,284百万円 (27.8%) 2021年3月期第2四半期 28,078百万円 (393.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	97.87	
2021年3月期第2四半期	14.46	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	1,029,769	475,970	41.8
2021年3月期	1,051,952	461,254	39.6

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 430,221百万円 2021年3月期 416,996百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		40.00		45.00	85.00
2022年3月期		45.00			
2022年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は定款において期末日を期末配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	900,000	2.7	67,000	37.9	68,000	34.9	50,000	19.3	350.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.11'2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	149,296,991 株	2021年3月期	149,296,991 株
期末自己株式数	2022年3月期2Q	6,459,304 株	2021年3月期	6,457,667 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	142,838,523 株	2021年3月期2Q	142,842,260 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料における予想値および将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性および事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(追加情報) .....	12
(セグメント情報) .....	13
3. 補足情報 .....	15
(1) 決算概要 .....	15
(2) 連結子会社数・持分法適用会社数 .....	15
(3) 1株当たり四半期(当期)純利益 .....	15
(4) 平均為替レート(円) .....	15
(5) 部門別売上高 .....	15
(6) 部門別営業利益 .....	15
(7) 海外売上高 .....	15
(8) 研究開発費 .....	16
(9) 設備投資額 .....	16
(10) 減価償却費、支払リース料 .....	16
(11) 期末従業員数(定期社員除く) .....	16

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社は2019年度を起点に、創立100周年を迎える2023年度を最終年度とする5カ年中期経営計画「令和.Pro Prosperity2023」をスタートさせ、成長分野であるパワーエレクトロニクス事業、パワー半導体事業へのリソース傾注や海外事業拡大等の成長戦略を推進しています。

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く市場環境は、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復基調が継続する中、製造業の設備投資が堅調に推移しました。こうした中で、工作機械関連の需要が高水準で推移し、自動車の電動化や省エネニーズの高まりを受け、器具分野、オートメーション分野、半導体分野の需要が大幅に拡大しました。

このような環境のもと、当第2四半期連結累計期間の連結業績の売上高は、部品調達難による生産影響を受けたものの、サプライチェーン最適化の取り組み等により旺盛な需要に対応し、「発電プラント」を除く4部門で増加し、前年同期に比べ407億円増加の3,977億円となりました。

損益面では、素材価格高騰の影響を受けたものの、売上高の増加に加え、原価低減の推進や製品販売価格の値上げ等により、営業損益は前年同期に比べ110億円増加の163億円、経常損益は前年同期に比べ117億円増加の169億円、親会社株主に帰属する四半期純損益は前年同期に比べ119億円増加の140億円となりました。なお、親会社株主に帰属する四半期純損益は、第2四半期連結累計期間としては過去最高を更新しました。

当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は次のとおりです。

(単位：億円)

	2021年3月期 第2四半期連結累計期間	2022年3月期 第2四半期連結累計期間	増 減
売上高	3,570	3,977	407
営業損益	53	163	110
経常損益	52	169	117
親会社株主に帰属する 四半期純損益	21	140	119

## 部門別の状況

## 《パワーエレクトロニクス エネルギー》

売上高：1,041億円（前年同期比 27%増加） 営業損益：42億円（前年同期比 26億円増加）

器具分野を中心に全ての分野において需要が拡大し、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

- ・エネルギーマネジメント分野は、電力流通及び産業向け変電機器の大口案件等により、売上高は前年同期を上回りましたが、案件差等により、営業損益は前年同期を下回りました。
- ・施設・電源システム分野は、データセンター及び半導体向けの大口案件等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・器具分野は、工作機械をはじめとする国内外の機械セットメーカーの需要が大幅に拡大し、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

## 《パワエレ インダストリー》

売上高：1,344億円（前年同期比 5%増加） 営業損益：24億円（前年同期比 22億円増加）

I Tソリューション分野の売上高が減少したものの、オートメーション分野を中心に需要が拡大し、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

- ・オートメーション分野は、低圧インバータ及びF Aコンポーネントを中心に国内外で需要が拡大し、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・社会ソリューション分野は、鉄道車両用電機品の大口案件等を主因に、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・設備工事分野は、電気設備工事の需要が増加し、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・I Tソリューション分野は、前年同期の公共分野及び文教分野の大口案件影響等により、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

(注) 2021年3月期第3四半期連結会計期間より、「船舶用排ガス浄化システム」を「オートメーション分野」から「社会ソリューション分野」に移管しており、前年同期の数値を移管後の分野に組み替えたうえで算出しております。

## 《半導体》

売上高：850億円（前年同期比 17%増加） 営業損益：118億円（前年同期比 55億円増加）

- ・半導体分野は、ディスク媒体事業からの撤退影響があったものの、電気自動車（xEV）向け及び産業分野向けのパワー半導体の需要拡大により、売上高は前年同期を上回りました。また、パワー半導体の生産能力増強及び研究開発に係る費用が増加したものの、売上高の大幅な増加により、営業損益も前年同期を上回りました。

## 《発電プラント》

売上高：266億円（前年同期比 19%減少） 営業損益：△11億円（前年同期比 22億円減少）

- ・発電プラント分野は、前年同期の再生可能エネルギーの大口案件影響により、売上高は前年同期を下回りました。また、売上高の減少及び案件差等により、営業損益も前年同期を下回りました。

## 《食品流通》

売上高：443億円（前年同期比 18%増加） 営業損益：9億円（前年同期比 34億円増加）

- ・自販機分野は、売上高は前年同期を上回るとともに、固定費削減等の推進により、営業損益も前年同期を上回りました。
- ・店舗流通分野は、コンビニエンスストア向け店舗設備機器等の需要拡大により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

## 《その他》

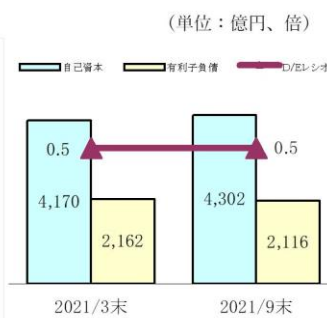
売上高：255億円（前年同期比 2%増加） 営業損益：10億円（前年同期比 3億円増加）

(注) ・第1四半期連結会計期間より、従来「電子デバイス」としていた報告セグメントの名称を「半導体」に変更しております。  
 ・当第2四半期連結会計期間より、従来「パワエレシステム エネルギー」及び「パワエレシステム インダストリー」としていた報告セグメントの名称を「パワエレ エネルギー」及び「パワエレ インダストリー」に変更しております。

## (2) 財政状態に関する説明

	2021/3 末	構成比 (%)	2021/9 末	構成比 (%)	増減
総資産	10,520	100.0	10,298	100.0	△222
有利子負債残高	2,162	20.6	2,116	20.5	△46
自己資本	4,170	39.6	4,302	41.8	+132
D/E レシオ	0.5		0.5		0.0

\*自己資本=純資産合計-非支配株主持分  
\*D/E レシオ=有利子負債残高/自己資本



当第2四半期末の総資産は10,298億円となり、前期末に比べ222億円減少しました。流動資産は、現金及び預金が増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産、棚卸資産の減少などを主因として、265億円減少しました。固定資産は、有形固定資産の増加などを主因として、43億円増加しました。

有利子負債残高は、当第2四半期末では2,116億円となり、前期末に比べ46億円の減少となりました。なお、有利子負債残高から現金及び現金同等物を控除したネット有利子負債残高は、当第2四半期末では1,145億円となり、前期末に比べ264億円の減少となりました。

純資産は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加を主因として増加し、当第2四半期末では4,760億円となり、前期末に比べ147億円の増加となりました。なお、純資産合計から非支配株主持分を控除した自己資本は前期末に比べ132億円増加し、4,302億円となりました。D/E レシオ（「有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末と同じ0.5倍となりました。なお、ネットD/E レシオ（「ネット有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末と同じ0.3倍となっております。

当第2四半期連結累計期間における連結ベースのフリー・キャッシュ・フロー（「営業活動によるキャッシュ・フロー」＋「投資活動によるキャッシュ・フロー」）は、400億円の資金の増加（前年同期は130億円の減少）となり、前年同期に対して530億円の好転となりました。

## 〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動による資金の増加は398億円（前年同期は21億円の減少）となりました。これは、仕入債務が減少した一方で、税金等調整前四半期純利益の計上並びに売上債権及び契約資産が減少したことなどを主因とするものです。

前年同期に対しては、420億円の好転となりました。

## 〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動による資金の増加は2億円（前年同期は108億円の減少）となりました。これは、有形固定資産を取得した一方で、投資有価証券を売却したことなどによるものです。

前年同期に対しては、110億円の好転となりました。

## 〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

財務活動による資金の減少は192億円（前年同期は1,043億円の増加）となりました。これは主として、リース債務の返済並びに配当金の支払によるものです。

これらの結果、当第2四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物は、前期末残高に対して218億円増加し、971億円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の連結業績動向等を踏まえ、2021年7月29日の決算発表時に公表した2022年3月期通期の連結業績予想を修正することといたしました。

なお、為替レートは、107円/US\$、127円/EURO、16.5円/RMBを前提としています。

(2022年3月期通期 連結業績見直し)

(単位：億円)

	前回発表	今回発表	増 減
売上高	9,000	9,000	0
営業損益	600	670	70
経常損益	610	680	70
親会社株主に帰属する 当期純損益	420	500	80

(参考：部門別)

(単位：億円)

	前回発表		今回発表		増 減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
パワエレ エネルギー	2,170	152	2,250	180	80	28
パワエレ インダストリー	3,290	222	3,330	250	40	28
半導体	1,740	216	1,700	250	△40	34
発電プラント	840	33	840	33	0	0
食品流通	875	27	875	27	0	0
その他	500	18	500	18	0	0
消去または全社	△415	△68	△495	△88	△80	△20
合計	9,000	600	9,000	670	0	70

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	76,546	98,817
受取手形及び売掛金	319,644	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	286,668
商品及び製品	66,319	57,322
仕掛品	65,023	47,922
原材料及び貯蔵品	51,847	55,119
その他	53,723	60,810
貸倒引当金	△3,897	△3,964
流動資産合計	629,207	602,696
固定資産		
有形固定資産	209,758	218,462
無形固定資産	23,426	22,146
投資その他の資産		
投資有価証券	136,282	135,265
退職給付に係る資産	21,043	21,442
その他	32,604	30,128
貸倒引当金	△461	△456
投資その他の資産合計	189,468	186,380
固定資産合計	422,652	426,990
繰延資産	92	82
資産合計	1,051,952	1,029,769



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	167,260	136,877
短期借入金	21,744	36,772
未払法人税等	18,183	7,795
前受金	35,239	—
契約負債	—	37,556
製品保証引当金	15,698	9,955
その他	98,289	107,255
流動負債合計	356,416	336,214
固定負債		
社債	35,000	35,000
長期借入金	96,686	80,350
役員退職慰労引当金	150	152
退職給付に係る負債	53,322	56,666
その他	49,122	45,415
固定負債合計	234,281	217,584
負債合計	590,698	553,798
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	47,586	47,586
資本剰余金	46,003	45,959
利益剰余金	271,772	281,032
自己株式	△7,340	△7,348
株主資本合計	358,021	367,228
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,761	59,143
繰延ヘッジ損益	322	264
為替換算調整勘定	1,539	2,996
退職給付に係る調整累計額	1,351	587
その他の包括利益累計額合計	58,975	62,993
非支配株主持分	44,257	45,749
純資産合計	461,254	475,970
負債純資産合計	1,051,952	1,029,769

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	356,993	397,685
売上原価	268,559	295,778
売上総利益	88,433	101,906
販売費及び一般管理費	83,138	85,614
営業利益	5,295	16,291
営業外収益		
受取利息	141	290
受取配当金	1,559	1,263
為替差益	—	222
その他	489	678
営業外収益合計	2,190	2,454
営業外費用		
支払利息	723	794
持分法による投資損失	437	697
為替差損	546	—
その他	614	362
営業外費用合計	2,321	1,854
経常利益	5,164	16,892
特別利益		
固定資産売却益	39	62
投資有価証券売却益	248	8,219
特別利益合計	287	8,282
特別損失		
固定資産処分損	245	342
投資有価証券評価損	—	99
事業撤退損	—	1,205
生産拠点統合費用	—	335
特別損失合計	245	1,982
税金等調整前四半期純利益	5,206	23,191
法人税等	2,164	7,034
四半期純利益	3,042	16,156
非支配株主に帰属する四半期純利益	977	2,177
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,065	13,979

## (四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	3,042	16,156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,857	3,347
繰延ヘッジ損益	330	△57
為替換算調整勘定	△673	1,690
退職給付に係る調整額	590	△911
持分法適用会社に対する持分相当額	△68	58
その他の包括利益合計	25,036	4,127
四半期包括利益	28,078	20,284
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,914	17,996
非支配株主に係る四半期包括利益	1,164	2,287

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,206	23,191
減価償却費	17,274	18,995
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	67	59
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	17	△6,028
受取利息及び受取配当金	△1,701	△1,553
支払利息	723	794
為替差損益 (△は益)	148	△106
固定資産売却損益 (△は益)	△39	△62
投資有価証券売却損益 (△は益)	△248	△8,219
固定資産処分損益 (△は益)	245	342
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	99
事業撤退損	—	1,205
生産拠点統合費用	—	335
売上債権の増減額 (△は増加)	68,598	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	—	64,941
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△20,455	△69
仕入債務の増減額 (△は減少)	△46,142	△36,269
前受金の増減額 (△は減少)	△5,213	—
契約負債の増減額 (△は減少)	—	7,803
その他	△16,403	△10,184
小計	2,078	55,275
利息及び配当金の受取額	1,709	1,567
利息の支払額	△708	△793
法人税等の支払額	△5,202	△16,216
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,122	39,833
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△10,076	△10,245
有形固定資産の売却による収入	329	128
投資有価証券の取得による支出	△16	△1,258
投資有価証券の売却による収入	436	14,412
貸付けによる支出	△1,302	△1,966
貸付金の回収による収入	1,600	1,553
その他	△1,813	△2,462
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,842	160
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,396	2,184
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	75,500	—
長期借入れによる収入	62,000	—
長期借入金の返済による支出	△337	△3,566
社債の償還による支出	△15,000	—
リース債務の返済による支出	△8,710	△10,208
自己株式の取得による支出	△4	△8
配当金の支払額	△5,713	△6,427
非支配株主への配当金の支払額	△1,132	△1,015
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△163
非支配株主からの払込みによる収入	105	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	104,310	△19,204
現金及び現金同等物に係る換算差額	△415	973
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	90,930	21,763
現金及び現金同等物の期首残高	63,746	75,332
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	17	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	154,694	97,096

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、見積実効税率が使用できない一部の連結会社については法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用による主な変更点は以下のとおりです。

## (1) 一定の期間にわたり充足される履行義務

従来は、工事完成基準を適用していた契約のうち、一定の期間にわたり履行義務が充足される契約について、履行義務の充足に係る進捗度を合理的に見積ることができる場合は、工事原価総額の見積りに対する発生原価の割合に基づき収益を認識する方法に変更し、履行義務の充足に係る進捗度を合理的に見積ることができないが、履行義務を充足する際に発生する費用を回収することが見込まれる場合は、原価回収基準により収益を認識する方法に変更しております。

## (2) 代理人取引

顧客への財又はサービスの提供における役割が代理人に該当する取引については、総額で収益を認識する方法から純額で収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,320百万円増加し、売上原価は9,815百万円増加し、販売費及び一般管理費は98百万円減少し、営業利益は396百万円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ258百万円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高は1,708百万円増加しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

## (追加情報)

## (連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

## (新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症(以下、本感染症)の拡大により、各国で過去に前例のない規模で経済活動が制限される中、当社グループにおいても納期延伸、設備投資抑制等の影響を受けております。本感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期を予想することが非常に困難なことから、当第2四半期末時点で入手可能な情報に基づき、当連結会計年度の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、会計上の見積りを行っております。

## (製品不具合に係る偶発債務)

当社は、パワー半導体の特定分野向けの一部の製品の不具合対策費用の支出に備えるため、当第2四半期連結会計期間末において製品保証引当金9,438百万円を計上しております。当該製品保証引当金は、顧客の設備の用途及び使用条件等に基づき合理的と考えられる方法により見積り計上しており、当該見積りに反映されていない事象が発生した場合、追加で損失が発生する可能性があります。

## (セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	パワエレ エネルギー	パワエレ インダストリー	半導体	発電プラ ント	食品流通	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高									
外部顧客への 売上高	80,546	122,869	70,880	32,536	37,535	12,625	356,993	—	356,993
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,241	5,355	1,566	122	120	12,435	20,842	△20,842	—
計	81,787	128,224	72,447	32,659	37,655	25,060	377,836	△20,842	356,993
セグメント利益 又は損失(△)	1,597	186	6,323	1,099	△2,581	750	7,374	△2,079	5,295

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△2,079百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,078百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	パワエレ エネルギー	パワエレ インダストリー	半導体	発電プラ ント	食品流通	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高									
外部顧客への 売上高	102,862	126,809	82,885	26,622	44,155	14,350	397,685	—	397,685
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,221	7,567	2,130	2	145	11,159	22,226	△22,226	—
計	104,084	134,376	85,016	26,625	44,300	25,509	419,912	△22,226	397,685
セグメント利益 又は損失(△)	4,211	2,369	11,812	△1,133	852	1,021	19,133	△2,842	16,291

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△2,842百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,827百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの名称変更)

第1四半期連結会計期間より、従来「電子デバイス」としていた報告セグメントの名称を「半導体」に変更しております。また、当第2四半期連結会計期間より、従来「パワエレシステム エネルギー」及び「パワエレシステム インダストリー」としていた報告セグメントの名称を、「パワエレ エネルギー」及び「パワエレ インダストリー」に変更しております。報告セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第2四半期連結累計期間の報告セグメント情報についても、変更後の名称で開示しております。

(収益認識に関する会計基準の適用)

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の測定方法を同様に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間におけるセグメントごとの売上高は、「パワエレ エネルギー」で3,701百万円増加、「パワエレ インダストリー」で4,092百万円増加、「半導体」で331百万円減少、「発電プラント」で2,350百万円増加、「食品流通」で426百万円減少、「その他」で65百万円減少しております。また、セグメント利益又は損失は、「パワエレ エネルギー」で142百万円減少、「パワエレ インダストリー」で67百万円減少、「半導体」で60百万円減少、「発電プラント」で25百万円減少、「食品流通」で122百万円減少、「その他」で21百万円増加しております。



## 3. 補足情報

(億円未満四捨五入)  
(単位：億円)

## (1) 決算概要

	2020年度						2021年度					
	第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
売上高	1,881	81.6%	3,570	87.8%	8,759	97.3%	2,077	110.4%	3,977	111.4%	9,000	102.7%
営業利益	29	38.3%	53	47.6%	486	114.3%	110	384.5%	163	307.7%	670	137.9%
経常利益	25	36.0%	52	47.5%	504	113.2%	110	434.9%	169	327.1%	680	134.9%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	7	20.5%	21	34.5%	419	145.6%	90	-	140	676.9%	500	119.3%

## (2) 連結子会社数・持分法適用会社数

	2020年度			2021年度		
	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間実績	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間予想
	連結子会社数	74	74	74	73	73
国内	23	23	23	22	22	22
海外	51	51	51	51	51	51
持分法適用会社数	4	4	4	4	4	4

## (3) 1株当たり四半期(当期)純利益

	2020年度			2021年度		
	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間実績	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間予想
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	4.96	14.46	293.52	63.05	97.87	350.05

## (4) 平均為替レート(円)

	2020年度			2021年度		
	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間実績	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間予想
U S \$	106.22	106.92	106.06	110.11	109.80	108.40
E U R O	124.11	121.30	123.70	129.84	130.90	128.95
R M B	15.35	15.26	15.67	17.02	16.99	16.75

## (5) 部門別売上高

	2020年度						2021年度					
	第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
パワエレ エネルギー	434	77.9%	818	83.4%	2,092	96.0%	567	130.5%	1,041	127.3%	2,250	107.5%
パワエレ インダストリー	703	82.5%	1,282	92.4%	3,459	108.9%	718	102.2%	1,344	104.8%	3,330	96.3%
半導体	374	114.0%	724	110.1%	1,575	114.6%	405	108.1%	850	117.3%	1,700	107.9%
発電プラント	170	62.5%	327	78.1%	804	73.1%	147	86.3%	266	81.5%	840	104.5%
食品流通	186	71.8%	377	68.9%	766	73.3%	222	119.4%	443	117.6%	875	114.3%
その他	129	82.0%	251	81.6%	527	86.6%	132	102.3%	255	101.8%	500	94.9%
小計	1,996	82.3%	3,778	87.9%	9,222	97.3%	2,191	109.7%	4,199	111.1%	9,495	103.0%
消去	△115	-	△208	-	△463	-	△113	-	△222	-	△495	-
合計	1,881	81.6%	3,570	87.8%	8,759	97.3%	2,077	110.4%	3,977	111.4%	9,000	102.7%

## (6) 部門別営業利益

	2020年度						2021年度					
	第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
パワエレ エネルギー	4	16.6%	16	44.0%	140	113.8%	31	764.9%	42	263.7%	180	128.4%
パワエレ インダストリー	16	74.9%	2	-	218	131.6%	21	137.5%	24	-	250	114.8%
半導体	36	132.8%	63	105.6%	177	181.6%	63	175.1%	118	186.8%	250	141.6%
発電プラント	2	81.5%	11	137.5%	25	109.5%	△5	-	△11	-	33	131.1%
食品流通	△24	-	△26	-	△53	-	6	-	9	-	27	-
その他	4	70.6%	8	65.2%	22	82.3%	6	127.5%	10	136.1%	18	81.2%
小計	38	43.1%	74	53.3%	529	111.6%	123	324.4%	191	259.5%	758	143.3%
全社及び消去	△9	-	△21	-	△43	-	△13	-	△28	-	△88	-
合計	29	38.3%	53	47.6%	486	114.3%	110	384.5%	163	307.7%	670	137.9%

## (7) 海外売上高

地域別内訳	2020年度						2021年度					
	第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
アジア他	227	72.8%	459	82.2%	1,082	86.8%	262	115.5%	537	117.1%	-	-
中国	189	117.2%	381	116.7%	839	133.9%	244	129.2%	485	127.1%	-	-
欧州	38	93.0%	77	88.1%	165	87.1%	42	110.7%	86	111.1%	-	-
米州	32	98.2%	59	93.5%	133	90.8%	41	130.7%	75	127.3%	-	-
合計	486	88.9%	976	94.3%	2,219	100.5%	590	121.4%	1,183	121.2%	-	-

## (8) 研究開発費

	2020年度						2021年度					
	第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
パワエレ エネルギー	16	90.8%	30	90.7%	68	96.1%	19	118.6%	34	111.5%	75	109.6%
パワエレ インダストリー	24	107.4%	45	103.2%	89	102.6%	25	102.6%	47	103.3%	97	108.4%
半 導 体	26	96.8%	50	93.6%	106	97.7%	26	99.8%	54	108.1%	112	105.4%
発 電 プ ラ ン ト	8	100.4%	13	91.2%	30	91.3%	7	89.4%	12	97.5%	30	100.6%
食 品 流 通	12	101.4%	21	97.1%	42	94.4%	8	69.8%	15	70.4%	33	79.9%
そ の 他	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	-
合 計	86	99.1%	159	95.6%	336	97.4%	85	99.1%	162	101.5%	348	103.6%
対売上高比率 (%)	4.6%	-	4.5%	-	3.8%	-	4.1%	-	4.1%	-	3.9%	-

## (9) 設備投資額

	2020年度						2021年度					
	第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
パワエレ エネルギー	16	89.6%	33	109.2%	74	88.0%	15	93.3%	21	64.6%	77	103.4%
パワエレ インダストリー	8	67.7%	14	76.8%	46	105.9%	30	381.0%	47	340.4%	113	245.5%
半 導 体	56	71.8%	97	66.2%	199	63.7%	127	227.6%	217	223.0%	401	200.9%
発 電 プ ラ ン ト	3	106.4%	4	129.6%	11	104.0%	2	71.6%	3	65.2%	10	97.1%
食 品 流 通	3	64.8%	6	80.1%	18	76.9%	1	45.8%	2	44.5%	14	79.7%
そ の 他	4	221.4%	6	135.3%	11	135.4%	3	57.8%	6	96.2%	8	77.6%
合 計	90	77.2%	160	76.1%	359	74.4%	177	197.6%	296	185.5%	623	173.7%
内リース取得等	50	70.9%	81	60.7%	182	62.8%	47	94.7%	102	126.3%	177	96.9%

(注) 設備投資額には、リース契約による設備取得額を含みます。

## (10) 減価償却費、支払リース料

	2020年度						2021年度					
	第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間実績		第2四半期実績		第2四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
パワエレ エネルギー	12	98.8%	24	98.5%	53	103.1%	13	105.3%	26	105.3%	56	105.8%
パワエレ インダストリー	11	103.7%	21	104.0%	44	106.6%	12	111.1%	24	112.7%	51	114.2%
半 導 体	45	127.7%	88	128.3%	183	119.2%	50	111.6%	99	112.9%	209	114.0%
発 電 プ ラ ン ト	3	106.2%	6	102.8%	12	102.9%	3	99.3%	6	100.7%	13	104.8%
食 品 流 通	5	100.2%	11	104.4%	22	102.1%	5	102.8%	11	101.5%	22	100.4%
そ の 他	2	90.5%	5	90.8%	10	92.0%	2	102.5%	5	101.9%	9	95.7%
合 計	78	114.5%	155	114.9%	324	111.6%	86	109.2%	170	110.1%	360	110.9%
内支払リース料	3	97.7%	5	100.0%	10	95.9%	2	93.7%	5	94.5%	12	116.6%

(注) 減価償却費は、有形固定資産の減価償却費です。

## (11) 期末従業員数 (定期社員除く)

(単位:人)

	2020年度			2021年度		
	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間実績	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間予想
パワエレ エネルギー	6,712	6,712	6,604	6,675	6,675	6,682
パワエレ インダストリー	9,199	9,199	9,135	9,327	9,327	9,540
半 導 体	6,630	6,630	6,514	5,816	5,816	5,802
発 電 プ ラ ン ト	1,237	1,237	1,198	1,191	1,191	1,185
食 品 流 通	2,301	2,301	2,170	2,055	2,055	1,925
そ の 他	1,996	1,996	1,972	1,976	1,976	1,951
合 計	28,075	28,075	27,593	27,040	27,040	27,085
国 内	17,968	17,968	17,647	17,862	17,862	17,663
海 外	10,107	10,107	9,946	9,178	9,178	9,422